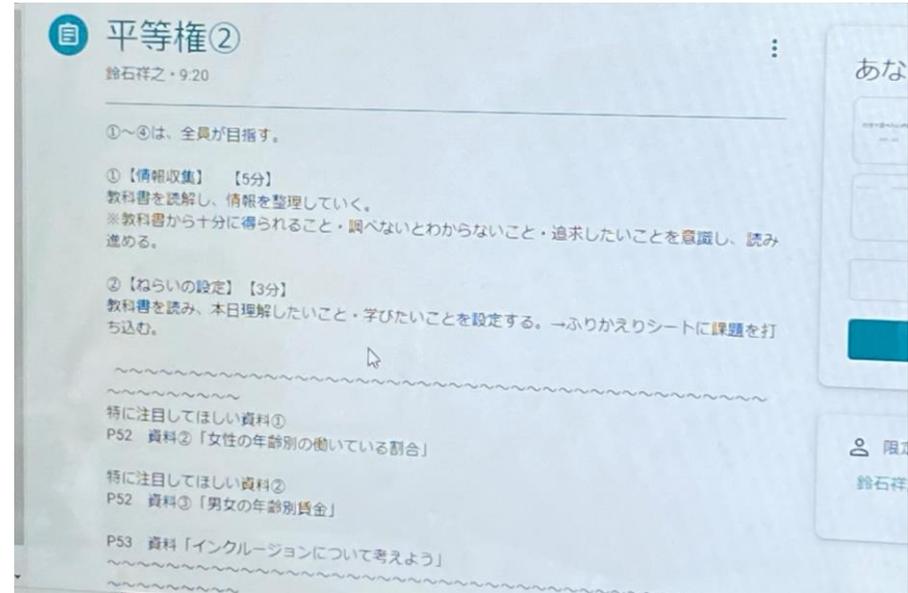
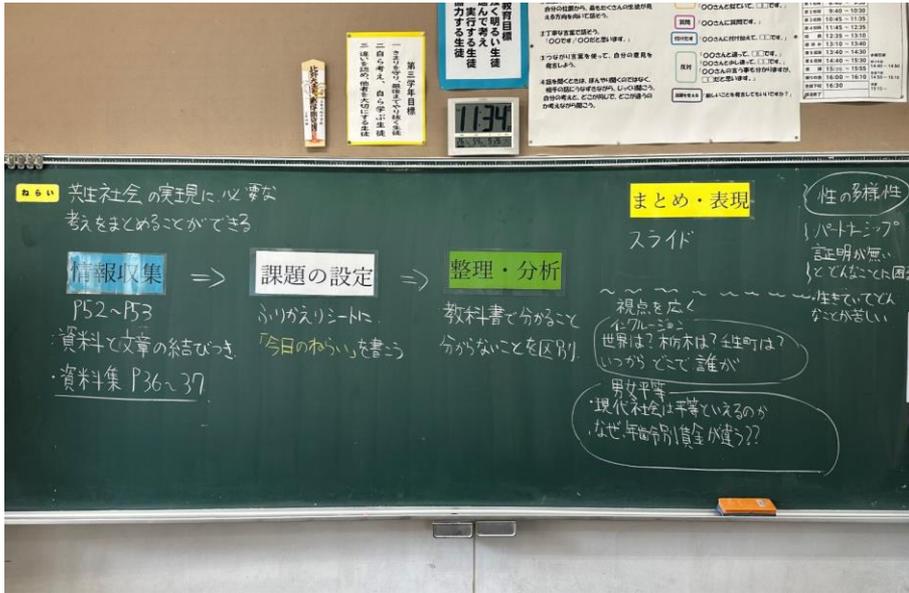


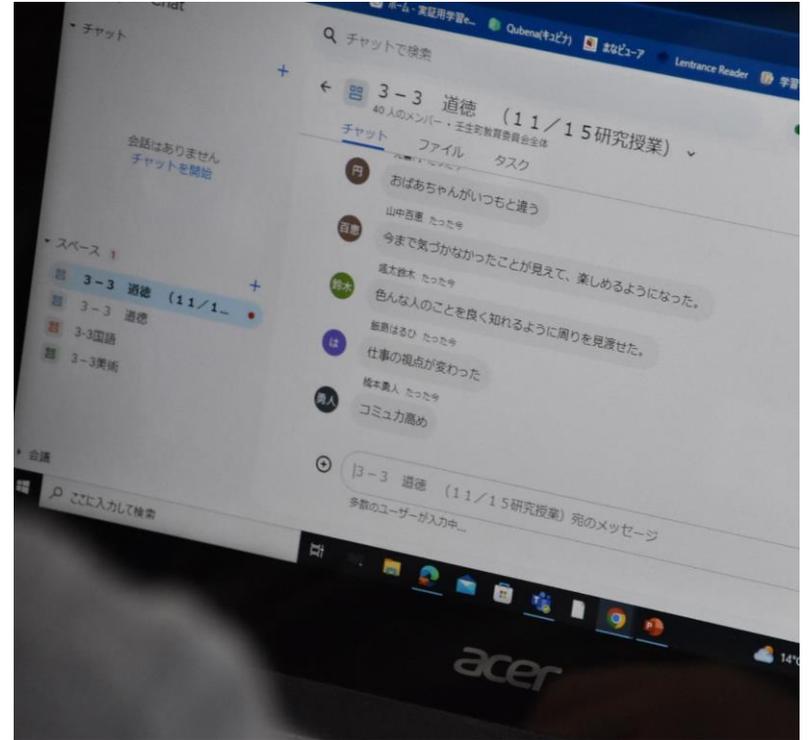
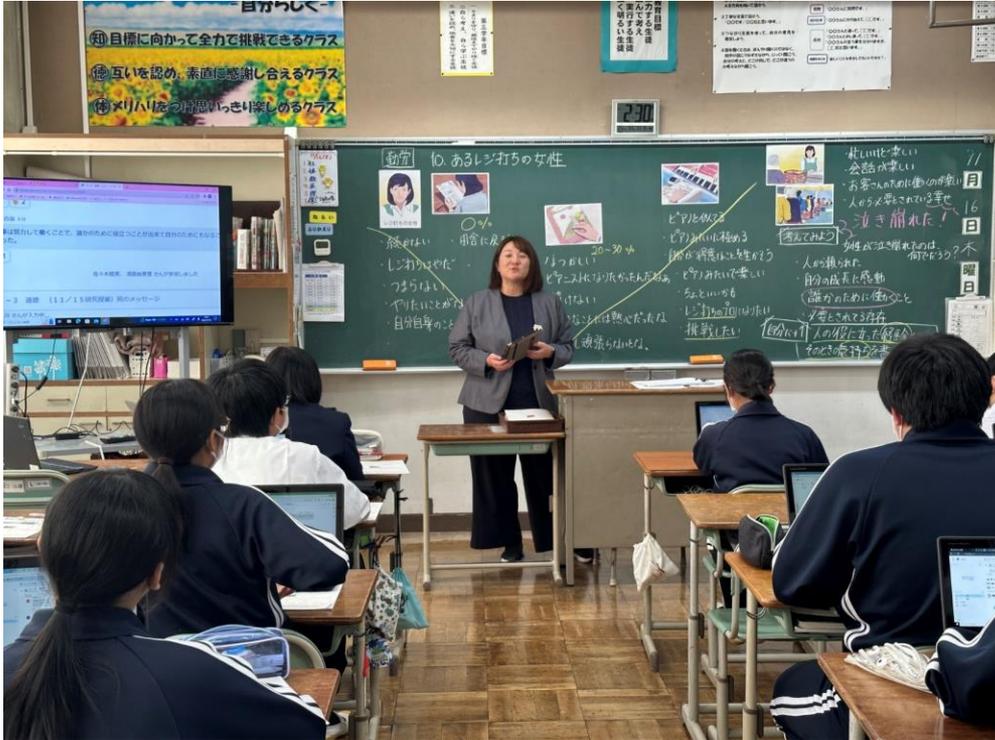
【取組内容①】個別最適な学びと協働的な学びを支える学習過程と学びの手引き



<中3 社会>

教科書の内容を教師が一斉に説明し板書する授業から、生徒が主体的に学びとる授業への転換を図っている。生徒が1人1人にあった方法やペースで主体的に学びを進められるよう、学習過程と学びの手引きを示している。これまでは指導案や教材研究で教師だけが持っていた情報を生徒と共有することで子に応じた学びが実現できる。その際、単元で習得すべき知識・技能や見方・考え方は、生徒の実態に合わせて教師から示している。

【取組内容①】 つぶやきを拾い上げるチャットの活用で発言の少なかった子も活躍



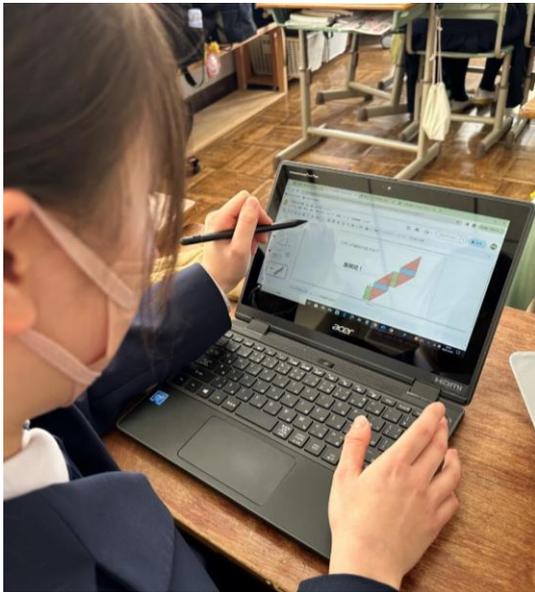
< 授業「道徳」 >

教材の範読を聞きながら、主人公の心情や態度の変化、初見の感想をチャットに打ち込むことで、内容把握の時間が短縮され、中心発問と自己の体験の振り返りをする時間の確保が可能となった。自分自身の体験と重ねながら、考え発言する生徒が多くみられるようになった。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

壬生町立南犬飼中学校

【取組内容①】 単元を見通したパフォーマンス課題とルーブリックの提示



	L	M	N	O	P	Q	R	S	
	4時題目 12月21日		5時題目 12月22日		三平方の定理までの評価				
	振り返り	目標	振り返り	評価					
	リボンの長さを求めようとしたがどう解けばいいか全くわからなかった。友達と協力して解けるよう頑張りたいと思う。	誰ともかぶらずにリボンの長さの証明をする。	リボンの長さを求めるため、展開図を書くことが出来たがみんな同じものを書いて、「誰にもかぶらずに」というのはとても難しいなど実感した。まだリボンの長さが求め終わっていないので、ちゃんと求めるところまでやろうと思う。三平方の定理のはとても難しかったが友達と協力しながらスライドを作ったり、問題を解いたりすること、とても楽しかった。	1三平方の定理を理解した	2三平方の定理の証明ができた	3三平方の定理を使って長さを求められる	4立方体の対角線の長さを求められる	5ひもの長さを求めるのは難しい	
	長さの求め方が分かった。よく考えないと解けない問題だった。二つの直角三角形を見つけて長さを求めれば求められました。	リボンの長さを根拠を付けて証明する	展開図を書いたり立方体をノートを切り取り作ったが難しかった。また、やり方が分からなかったので復習して理解を深めたいです。	1三平方の定理を理解した	2三平方の定理の証明ができた	3三平方の定理を使って長さを求められる	4立方体の対角線の長さを求められる	5ひもの長さを求めるのは難しい	
	三平方の定理についてスライドにまとめることができた	三平方の定理	三平方の定理をスライドにたくさんまとめることができた	1三平方の定理を理解した	2証明は難しい	3三平方の定理を使って長さを求められる	4立方体の対角線の長さを求められる	5ひもの長さを求めるのは難しい	
	三平方の定理の証明のしかたが理解できた。スライドにわかりやすくまとめられるように頑張りたい	リボンの長さを完璧にする	リボンの長さを求めるところまで行けず、スライドも終わっていないので終わらせたい	1三平方の定理を理解した	2三平方の定理の証明ができた	3三平方の定理を使って長さを求められる	4立方体の対角線の長さを求められる	5ひもの長さを求めるのは難しい	
	全然計算の仕方が分からなかったのでもっと確認したいです	リボンの長さを完璧にする	自分で一から三平方の定理を使ってスライドを作ってみて自分で理解してそれを言葉で表すことは難しいことが分かりました	1三平方の定理を理解した	2三平方の定理の証明ができた	3三平方の定理を使って長さを求められる	4対角線の長さを求めるのは難しい	5ひもの長さを求めるのは難しい	
	問題を解いてみて、計算の仕方が分かりました。三平方の定理を覚えれば計算しやすくなるのがわかりました	最短のリボンの長さを求める	この5時習を自分で目標を立てて、自分なりに教科書の問題を解くなどをしてマイペースで授業を進み、三平方の定理について理解を深めることができました。スライドで自分の考えをまとめることで、スライドをどうやったら見るとか見やすくできるのかを工夫しながら自分の考	1三平方の定理を理解した	2三平方の定理の証明ができた	3三平方の定理を使って長さを求められる	4対角線の長さを求めるのは難しい	5ひもの長さを求めるのは難しい	

<中3 数学 自由進度学習>

「三平方の定理」では単元を通じた課題解決のために必要な知識・技能を教科書から読み取り、個人のペースで授業を進めた。パフォーマンス課題として、スライドに課題解決までの経緯をまとめ、互いの発表に対しコメントし合って、理解を深めた。ルーブリックを設定することで、各自が計画的に学習を進めることができ、習熟度の低い生徒に寄り添える時間が確保された。

【取組内容①】クラウドを活用したコミュニケーションで、生徒主体の生徒会活動

WIN_20240201... 動画

WIN_20240201... 動画

恵子 クラスのコメントを追加...

吉田 吉田莉々花 1月24日
企画書(仮)

三送会 逆サブ... Google ドキュメント

恵子 クラスのコメントを追加...

高橋恵子 1月24日
このクラスルームは、3年生生徒会役員、各部長、各団長で構成されています。吉田さん早乙女さんの発案で開始されています。よろしくをお願いします。

動画
各部長・団長からのメッセージ（応援と感謝を伝える）
〜輝光祭の動画みたいな感じで、曲が流れている中に喋る

「三送会の最後に三年からのメッセージ動画あったらいい思い出になるのでは？」というところから始まりました。
部長・団長のみんなには1、2年生に向けた感謝&応援（これからの学校生活などへの応援）メッセージを話してもらいたいです。必要な場合は副部長に協力してもらっても大丈夫です。

案① 全員で一つのメッセージを作る（全て生徒会が考える）
例： 今まで ありがとう これからも 頑張れ
野球部 吹奏楽部 剣道部 陸上部

メリット：撮影自体を軽くすることができる
デメリット：思いを伝えにくい

賛成者：塚原 阿部 飯塚

案② 各部活でメッセージを作る（各5秒くらい）
例：野球部「今までありがとう これからもがんばれ」
吹奏楽部「みんなで作って一つの音楽を作ってね」

メリット：思いがより伝わる
デメリット：時間がかかってしまう

賛成者：副達 君島

案③ ①&②のミックス
メリット
：ハイレベルな動画になる&内容をより濃く、自由にできる
デメリット：受験の時期にみんなに負担をかけてしまう

賛成者：佐藤 白石 石川 塚そ 田中 清水 山野井 早乙女 秋田 村竹

吉田 吉田莉々花 8:05 1月26日
3つの中で一番いいと思ったものに名前を入力してください。

< Classroomの普段使い >

運動会や文化祭などの生徒会を中心とするリーダーたちが、各種活動の提案や話し合いをClassroomの中で行うようになった。コメント機能も活用しながら、ドキュメントを協働編集して、生徒主体の行事を創り上げている。注目すべきは学習で培った根拠を明らかにして話し合うこと、メリットやデメリット等の明示が普段からなされることである。

【取組内容①】 実験記録とデータの共有



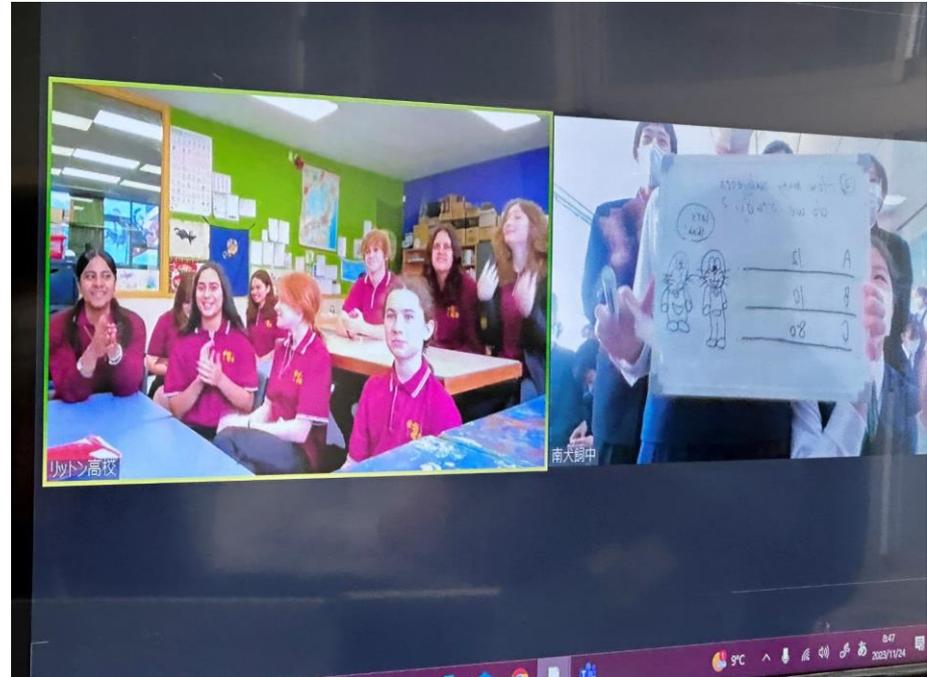
<中1 理科 デジタル教科書の活用と実験記録の共有>

理科では、スクリーンに実験内容を提示したり、動画の説明を個別に閲覧したりデジタル教科書を活用している。また、実験の記録を撮影して、スプレッドシートにURLを貼り付けて結果を共有したり、他のグループと比較したりすることで、考察が深まっている。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

壬生町立南犬飼中学校

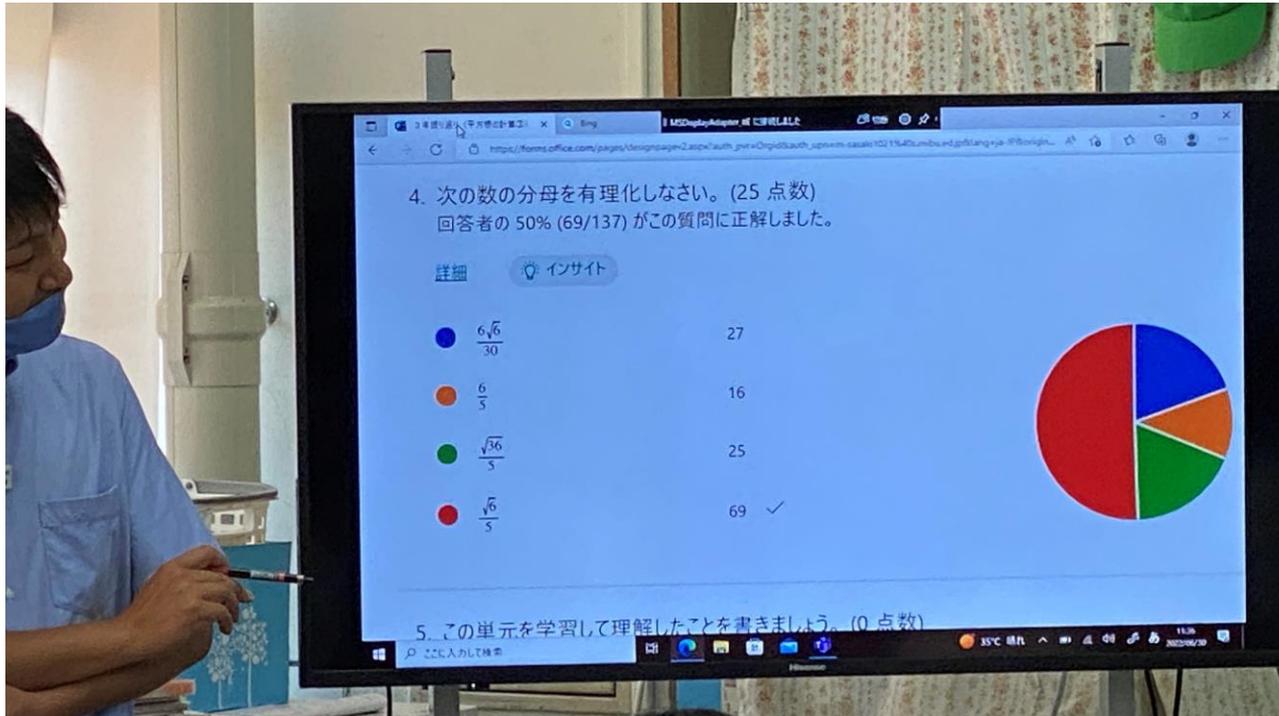
【取組内容②】 英語科 オンラインで海外の同世代の生徒との交流



<ニュージーランドの生徒との交流授業>

朝のALTとのオンライン英会話（15分×20回／年）に加え、ニュージーランドの生徒とのオンライン交流会では、互いの文化についてのクイズを出題するなど、異文化理解が深まる体験となった。1対1でつながれるようになるようになると更に効果が期待される。

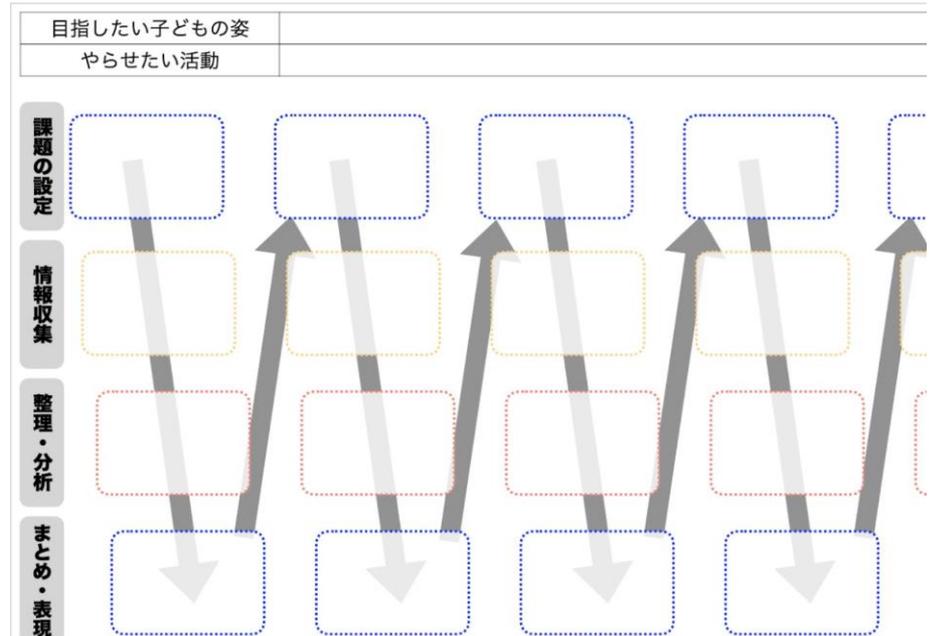
【取組内容③】 端末の持ち帰りによる家庭学習から，生徒の学習の理解度を把握して指導に生かす



<中3 数学>

学習内容の理解度を把握するため，家庭学習でアンケートフォームによる課題を出した。正答率が自動集計され，生徒の理解度を教師が一覧で把握できるため，到達度が低かった問題については次時の授業で改めて指導した。**家庭学習と授業をつなぐ活用**につながっている。

【取組内容④】 クラウドの活用を前提とした対話的・協働的な教員研修



出典 学校DX戦略アドバイザー 泰山裕 准教授のスライドより

< 教員研修 >

教員研修では、目指す授業と同じような形を先生たちにも体験してもらうため、クラウドの活用を前提として行っている。LDXのアドバイザー派遣で講師として招聘した泰山裕准教授のワークショップでは、探究的な学びを支える学習過程について、**クラウドを活用して教員相互の考えが参照できるような研修**を行った。

【取組内容④】 クラウドを活用した予定の共有

11月30日(木)学習予定

自習	学習内容	準備物	週
1	体 バスケットボール	体セット	週
2	英 フロッグ	英セット	
3	社 EUと工業	地理セット	
4	理 屈折(らせん)	理セット(7-7)	
5	数 平面図形	数セット(ジョギング)	
6	国 少年の日の思い出	国セット	

アプリ 学校セット WORKS - 三井一希... Google

75% Hachi... 15

A1 11月27日 月曜日

時間	教科	授業内容	準備物	タブレット 使用	宿題
1時間目	保健体育	バスケット	体育セット		
2時間目	国語	テスト返し	問題用紙 赤ペン		ワークまでの人
3時間目	社会	公民	公民セット		
4時間目	英語	壬生町紹介	英語セット	○	
5時間目	理科	続き	理科セット		
6時間目	学活	面接練習	総合ファイル 筆記用具		

今後の予定
 11/27(月) 通常日課 面接①
 11/28(火) ゆうがおE 火12563 6校時なし
 11/29(水) LONG昼休み C日課(午前8日課)

原本(触らない) 月曜日 火曜日 水曜日 木曜日 金曜日

<協働編集>

日々の行事予定や教科連絡を担当生徒が打ち込むことで情報を共有できる。端末を持ち帰り家庭でも確認できるとともに、欠席の生徒や相談室登校の生徒も確認できるため、便利である。次年度は「学級日誌」として運用できるように工夫・改善していく予定である。

【取組内容④】 デジタルでつながることによるPTA活動の活性化



< P T A 本部役員会 >

年度当初に、P T A 役員の方々に個人のアカウントでClassroom登録していただき、役員会の開催や行事における各種委員会の提案等を「投稿」「返信」にて情報共有した。昨年度まで生徒を通して通知の配布・回収をしていた手間が省けたことと、役員からの提案がしやすくなったことで、PTA活動が活性化した。